



関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	総合英語I&II, 英文法I&II, 英語演習IA
教科書	「TOEIC® TEST Trainer Target 350, Revised Edition」 M.tanabe他(センゲージラーニング)
補助教材等	配布プリント他
学習上の留意点	
<p>【授業態度について】  「教材を持ってこない」、「私語をする」、「携帯電話を使用する」、「居眠りをする」、「飲食する」、「出席したとしても全く授業に参加しない」、といった態度や、配布したプリント類を紛失した場合は、自分だけではなく、周りの学生に悪影響を及ぼすので、大幅な減点対象とします。本の辞書でも電子辞書でも構いませんので、辞書は必ず持参してください。</p> <p>【勉強の仕方について】  毎日の積み重ねが大切です。予習と復習にはじっくりと取り組んでください。予習の段階で英文に目を通して分らない単語や難しそうな英文に見当をつけておいて授業で確認する、という方法を身につけると効率が良いと思います。外国語の学習は自分から学ぶ、という姿勢を身につけることが大切ですので、分からないことがあったら、授業中でも授業以外でも、気軽に質問してください。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>TOEICについては様々な意見がありますが、入学試験や就職試験の条件となることが非常に多いことは事実です。難しい問題に取り組んでいくことも大切だと思いますが、やさしめの問題に取り組んで、繰り返しながら完全に理解して身に付けて土台をしっかりとさせることも大切だと思いますので、教科書はもしかしたらやさしいかも知れません。英語は多くの人にとっては日常言語ではありませんので、授業以外でも自分で意識して取り組まないと力を付けることはできません。また、わからない単語、表現があったとしても、そこでくじけずに少しずつでもいいのでしっかりと身に付けていきましょう。なかなか効果が見えなくても、地味に続けていけば、昨日よりも今日、そして今日よりも明日、というように、ゆっくりとはあっても確実に身につくと思います。そして振り返ってみた時、「少しずつではあったけど、毎日続けたから、実はこんなに覚えたんだ!」と思えた時の達成感を手にしたいですね。最後に、グローバル化ということで英語の大切さが叫ばれていますが、英語だけを大切にするのではなく、英語以外にも世界には数え切れないほどの言葉があって、それぞれとても魅力的でかけがえのないものである、ということも忘れてください。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	導入:概要説明 プレ・テスト	授業の目的・評価基準・評価方法、教材の確認 ・実力確認小テスト	次回の授業の予習
2	プレ・テストの復習とUnit 1前半	・前時の内容を理解できる。 ・オフィス表現を理解できる ・自動詞と他動詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
3	Unit 1前半の復習とUnit 1後半 TOEIC-Bridge表現(1) 小テスト(1)	・前時の内容を理解できる。 ・オフィス表現を理解できる ・自動詞と他動詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
4	Unit 1後半の復習とUnit 2前半 TOEIC-Bridge表現(2) 小テスト(2)	・前時の内容を理解できる。 ・買い物表現を理解できる ・形容詞、副詞、前置詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
5	Unit 2前半の復習とUnit 2後半 TOEIC-Bridge表現(3) 小テスト(3)	・前時の内容を理解できる。 ・買い物表現を理解できる ・形容詞、副詞、前置詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
6	Unit 2後半の復習とUnit 3前半 TOEIC-Bridge表現(4) 小テスト(4)	・前時の内容を理解できる。 ・食事関係の表現を理解できる ・名詞と冠詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
7	Unit 3後半の復習とまとめ TOEIC-Bridge表現(5) 小テスト(5)	・前時の内容を理解できる。 ・食事関係の表現を理解できる ・名詞と冠詞を理解できる。	中間テスト準備
8	中間試験		
9	答案返却・テストの反省 Unit 4前半	・観光関係の表現を理解できる ・進行形を理解できる。	本時の復習と次回の予習
10	Unit 4前半の復習とUnit 4後半 TOEIC-Bridge表現(6) 小テスト(6)	・前時の内容を理解できる。 ・観光関係の表現を理解できる ・進行形を理解できる。	本時の復習と次回の予習
11	Unit 4後半の復習とUnit 5前半 TOEIC-Bridge表現(7) 小テスト(7)	・前時の内容を理解できる。 ・宣伝と広告の表現を理解できる ・完了形を理解できる。	本時の復習と次回の予習
12	Unit 5前半の復習とUnit 5後半 TOEIC-Bridge表現(8) 小テスト(8)	・前時の内容を理解できる。 ・宣伝と広告の表現を理解できる ・完了形を理解できる。	本時の復習と次回の予習
13	Unit 5後半の復習とUnit 6前半 TOEIC-Bridge表現(9) 小テスト(9)	・前時の内容を理解できる。 ・数字表現を理解できる ・不定詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
14	Unit 6後半と総まとめ	・前時の内容を理解できる。 ・数字表現を理解できる ・不定詞を理解できる。	期末テスト準備
期末試験			
15	答案返却・テストの反省	期末テストを振り返りつつ、夏休みの学習についてのアドバイス。	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	そう復習とUnit 7 前半	・日常生活の表現を理解できる ・動名詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
17	Unit 7前半の復習とUnit 7後半 小テスト(9)	・日常生活の表現を理解できる ・動名詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
18	Unit 7後半の復習とUnit 8 前半 小テスト(10)	・エンターテイメントの表現を理解できる。 ・関係詞を理解できる	本時の復習と次回の予習
19	Unit 8前半の復習Unit 8 後半 小テスト(11)	・エンターテイメントの表現を理解できる。 ・関係詞を理解できる	本時の復習と次回の予習
20	Unit 8後半の復習とUnit 9 前半 小テスト(12)	・交通の表現を理解できる。 ・複文を理解できる。	本時の復習と次回の予習
21	Unit 9前半の復習Unit 9 後半 小テスト(11)	・交通の表現を理解できる。 ・複文を理解できる。	本時の復習と次回の予習
22	Unit 9後半の復習とUnit 10 前半 小テスト(12)	・職業についての表現を理解できる。 ・受動態を理解できる。	本時の復習と次回の予習
23	Unit 10 後半とまとめ	・職業についての表現を理解できる。 ・受動態を理解できる。	中間テストの準備
24	中間試験		
25	テストの返却・反省 Unit 11 前半	・いろいろな国の英語(1)を理解できる。 ・分詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
26	Unit 11前半の復習とUnit 11 後半 小テスト(13)	・いろいろな国の英語(1)を理解できる。 ・分詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
27	Unit 11後半の復習とUnit 12 前半 小テスト(14)	・いろいろな国の英語(2)を理解できる。 ・分詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
28	Unit 12前半の復習とUnit 12後半	・いろいろな国の英語(2)を理解できる。 ・分詞を理解できる。	本時の復習と次回の予習
29	総まとめ	・総まとめから自分の苦手な点を把握できる。	期末試験の準備
	期末試験		
30	答案返却・テストの反省 授業アンケート	期末テストを振り返りつつ、次の学年に向けての学習についてアドバイス。	
<b>総 学 習 時 間 数</b>			90 時間
<b>講 義</b>			60 時間
<b>自学自習</b>			30 時間